

「DX 推進に関する連携協定」をソフトバンク株式会社と締結しました！

豊島区は、本日 4 月 21 日(火)に区役所本庁舎にて、ソフトバンク株式会社と「DX 推進に関する連携協定」を締結しました。

ソフトバンク株式会社は、「池袋ハロウィンコスプレフェス 2025」などの大規模イベント等で、次世代無線通信技術を活用し、従来の回線より素早く電波が繋がる実証実験[※]を実施しており、今後、自治体・公共施設への通信エリアの展開や、教育現場への高速通信の提供など、幅広い分野での活用を見据えています。

本協定では、AI 活用による業務効率化や区民サービスの向上に加え、次世代無線通信技術の活用による行政課題の解決に関する事項などを定めています。今回の協定を契機とし、今後は AI を活用した窓口サービスの創出や、学校や救援センターでの次世代 Wi-Fi の展開などを目指し、相互に連携して取り組んでいきます。

協定締結にあたり、高際みゆき豊島区長は「理念としての協定にとどまらないよう、具体的な取組みにスピード感を持ってチャレンジすることにより、DX推進に関する取組が区民サービス向上、社会課題の解決に繋がるよう、皆さまとも連携、協力しながら取り組んでいきたいと思っております」とコメントしました。

■「DX 推進に関する連携協定」締結式 概要

日 時： 令和 8 年 4 月 21 日(火) 午前 11 時から午前 11 時 30 分

会 場： 豊島区本庁舎 5 階 区長応接室(豊島区南池袋 2-45-1)

概 要： 協定の締結、各代表の挨拶等

締結者： ソフトバンク株式会社 法人事業統括 公共本部 本部長 池田 昌人

豊島区長 高際 みゆき

画 像：



※ソフトバンク株式会社による「池袋ハロウィンコスプレフェス 2025」実証実験の詳細

https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2025/20251209_03/

